



リダンダント電源装置

CentreCOM® **RPS8100**

インストールレーションガイド

安全のために



必ずお守りください

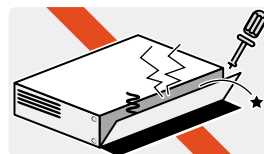


警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

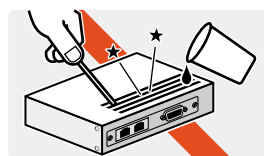
感電の原因となります。



雷のときはさわらない

異物はいれない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。(当社のサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。)



異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

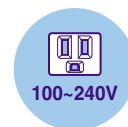
内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。



設置場所注意

表示以外の電圧では使用しない

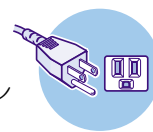
火災や感電の原因となります。
本製品は AC100 - 240V で動作します。
なお、本製品に付属の電源ケーブルは 100V 用ですのでご注意ください。



電圧注意

正しい電源ケーブル・コンセントを使用する

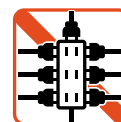
不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。
接地端子付きの3ピン電源ケーブルを使用し、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。



3ピン
コンセント

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

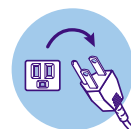
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



たこ足禁止

設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。



プラグを
抜け

電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。

電源ケーブルやプラグの取扱上の注意：

- ・加工しない、傷つけない。
- ・重いものを載せない。
- ・熱器具に近づけない、加熱しない。
- ・電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



傷つけない

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度 80%以下の環境でご使用ください）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- ・腐食性ガスの発生する場所



静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。



取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつかけたり、強いショックを与えないでください。



お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。



機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



ぬらすな



中性洗剤
使用



強く絞る

お手入れには次のものは使わないでください

・石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん
(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。)



シンナー
類不可

このたびは、CentreCOM RPS8100(以下、RPS8100と表記)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本製品は、弊社製インテリジェント・スイッチ専用の二重化電源装置です。本製品の使用により、停電や電源ケーブルの断線・接続不良、電源ユニットの故障といった電源障害によるスイッチ本体の機能停止を防ぎます。

マニュアルバージョン

2002年 10月 Rev.A 初版

ご注意

本書の中に含まれる情報は、当社(アライドテレシス株式会社)の所有するものであり、当社の同意なしに、全体または一部をコピーまたは転載しないでください。当社は、予告無く本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。また、改良のため製品の仕様を予告無く変更することがあります。

Copyright ©2002 アライドテレシス株式会社

商標について

CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。本マニュアルの中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

目次

安全のために	2
1 はじめに	6
梱包内容の確認	6
特長	6
対応機種	6
各部の機能と名称	7
LED 表示	9
2 設置	10
設置するときの注意	10
設置のしかた	10
3 接続	12
接続のしかた	12
4 仕様	14
コネクタの仕様	14
本製品の仕様	15
5 保証とユーザーサポート	16
保証	16
ユーザーサポート	16
調査依頼書のご記入にあたって	17
調査依頼書 (CentreCOM RPS8100)	18

1 はじめに

梱包内容の確認

最初に梱包箱の中身を確認して、以下のものが入っているかを確認してください。

- RPS8100 本体 1 台
- AC 電源ケーブル 2 本
- DC 電源ケーブル 2 本
- 19 インチラックマウントキット 1 式
(ブラケット 2 個・ブラケット用ネジ 6 個)
- 製品保証書 1 枚
- お客様インフォメーション登録カード 1 枚
- シリアル番号シール 3 枚
- インストレーションガイド(本書) 1 冊

特長

- 1 台の RPS8100 で 2 系統の電源供給が可能
- 19 インチラック 1U サイズ(幅 440mm x 奥行き 357mm x 高さ 44mm)で、同梱のブラケットを使用して EIA 規格標準の 19 インチラックに装着可能
- 電源系統ごとに、電源スイッチおよびファンを装備
- 電源およびファンの状態を確認する LED 装備
- 使用しているインテリジェント・スイッチのメニューやコマンドラインインターフェースから、電源の供給状態やファンの動作状態の確認可能
- オプション(別売)で用意されている電源ケーブル抜け防止金具「AT-RTNR-01」により、電源ケーブルの抜けを防止

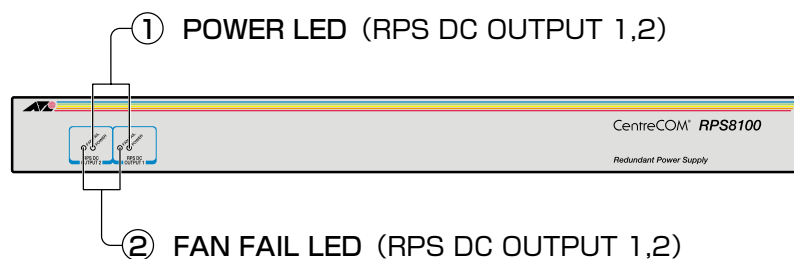
対応機種

本製品の対応機種につきましては、弊社ホームページの「製品情報」に掲載されておりますので、ご参照ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/products/product/switch/index.html>

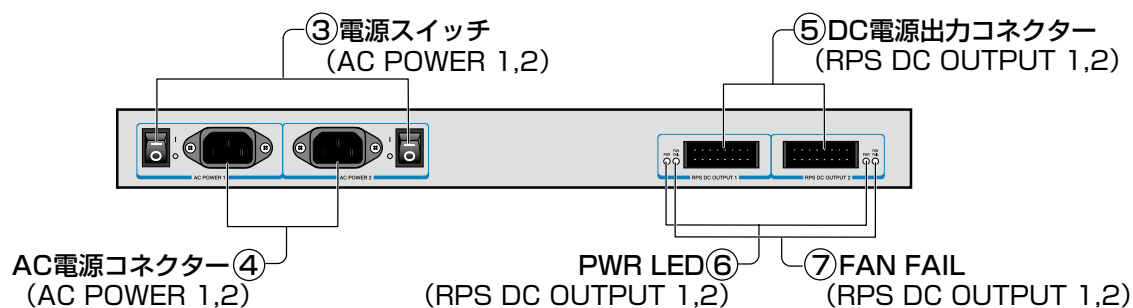
各部の機能と名称

前面



- ① **POWER LED(RPS DC OUTPUT 1,2)**
電源供給状態を表します。
- ② **FAN FAIL LED(RPS DC OUTPUT 1,2)**
ファンの動作状態を表します。

背面



- ③ **電源スイッチ(AC POWER 1,2)**
電源のオン／オフを切り替えるためのスイッチです。
- ④ **AC電源コネクタ(AC POWER 1,2)**
AC電源ケーブルを接続するためのコネクタです。
- ⑤ **DC電源出力コネクタ(RPS DC OUTPUT 1,2)**
スイッチに電源を供給するためのDC(直流)電源出力コネクタです。
同梱の専用DC電源ケーブルを使用してスイッチに接続します。

1 はじめに

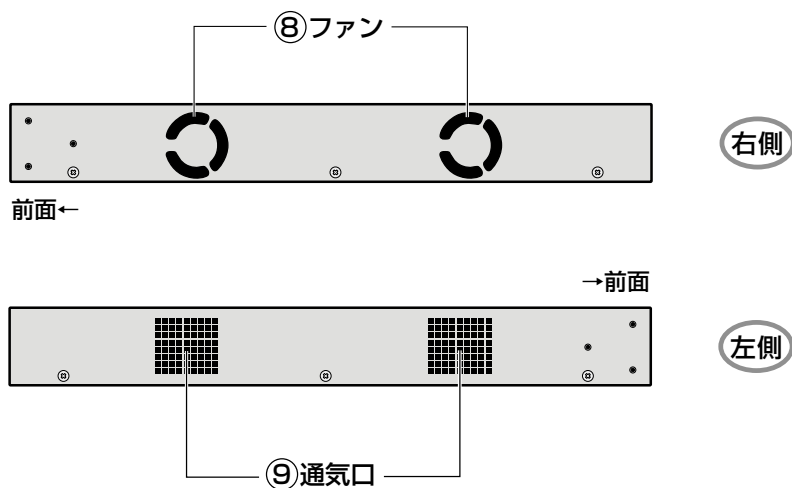
⑥ PWR LED(RPS DC OUTPUT 1,2)

前面の POWER LED 同様、電源供給状態を表します。

⑦ FAN FAIL LED(RPS DC OUTPUT 1,2)

前面の FAN FAIL LED 同様、ファンの動作状態を表します。

側面



⑧ ファン

換気によって、本体内部の熱を逃すための冷却ファンです。

⑨ 通気口

熱を逃がして、空気の循環をよくするための穴です。

! ファンや通気口をふさいだり、周囲に物を置いたりしないでください。

LED 表示

本体前面および背面には、2種類のLEDランプが装備され、電源およびファンの状態を表します。

LED	色	状態	表示内容
FAN FAIL	赤	点灯	電源が供給されているのに、ファンが回転していません。
	—	消灯	ファンは正常に動作しています。
POWER (PWR)	緑	点灯	本体に電源が供給されています。
	—	消灯	電源ケーブルが正しく接続されていないか、指定した電源電圧が使用されていません。

2 設置

設置するときの注意

本製品の設置や保守を始める前に、必ず2ページの「安全のために」をよくお読みください。

設置場所については、次の点にご注意ください。

- 各電源ケーブルに無理な力が加わるような配置はさけてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、本体側面をふさがないように設置してください。
- 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 本体の上に物を置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。


設置のしかた

設置方法には、EIA規格の標準ラックに取り付ける方法と、水平な場所に設置する方法があります。

デスクの上など水平な場所への設置

- 1 各電源ケーブルをはずします。
- 2 本体側面の通気口をふさぐものがなく、水平で安定した場所に設置します。

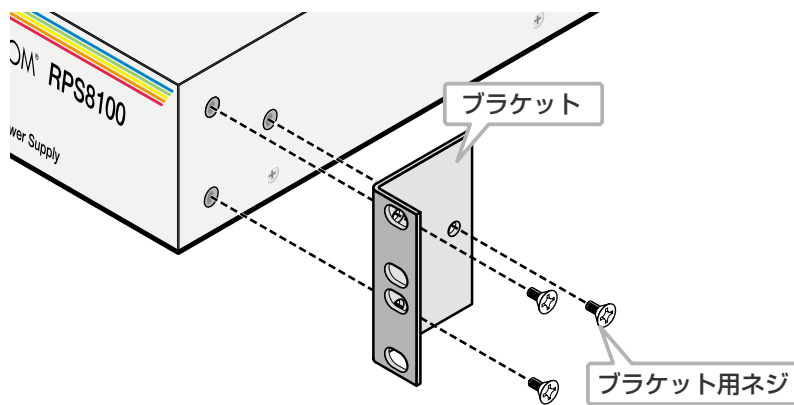
本製品には、あらかじめ底面の四隅にゴム足が取り付けられています。ゴム足は本体を固定し、衝撃を吸収するクッションの役目をしますので、本製品をデスクの上などに設置する場合は、必ずゴム足を使用します。

 本製品を19インチラックに取り付ける場合は、ゴム足ははずしてください。

▶ 19 インチラックへの取り付け

同梱のブラケットを使用して、EIA規格の19インチラックに取り付けることができます。

- 1 各電源ケーブルをはずします。
- 2 本体底面の四隅にねじ止めされているゴム足をドライバーではずします。
- 3 本体側面にブラケットを合わせ、ブラケット用ネジで両側にしっかりと固定します。



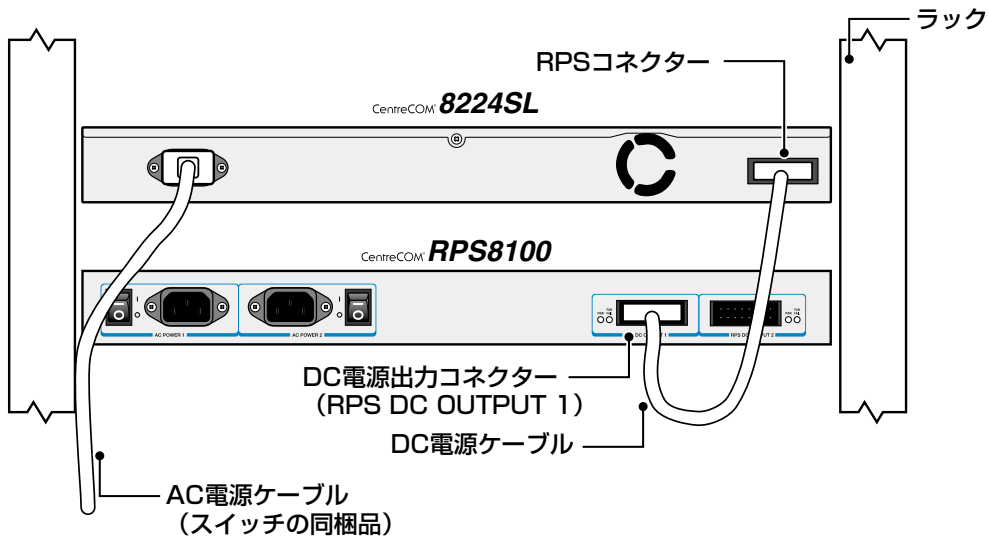
- 4 19インチラックの希望する位置に本体を合わせて、ラックに付属しているネジでしっかりと固定します。
- ⚠** ブラケットおよびブラケット用ネジは必ず同梱のものを使用し、19 インチラックに適切なネジで確実に固定してください。
固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生する恐れがあります。

3 接続

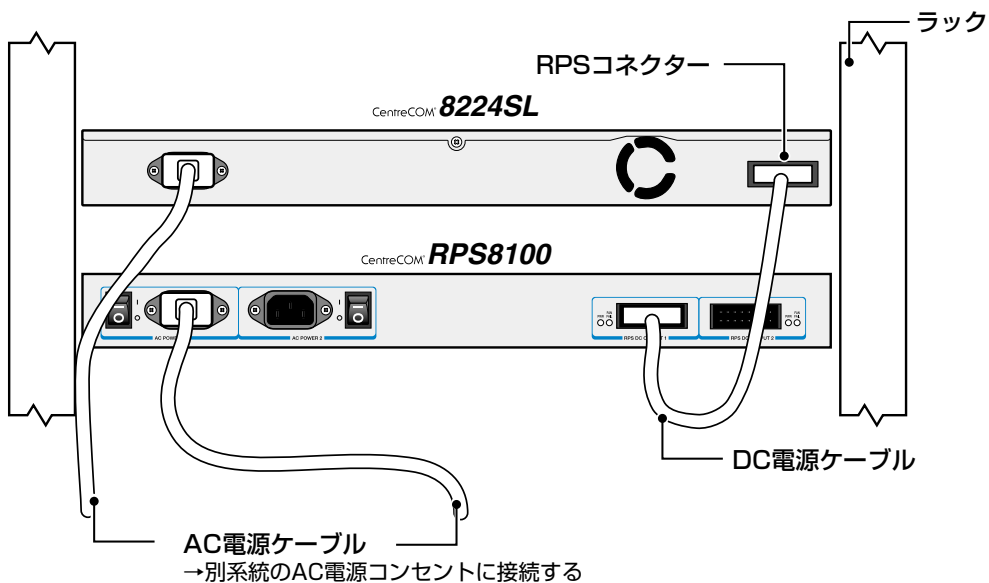
接続のしかた


▶ RPS8100の接続


- 1 同梱の DC 電源ケーブルを使用して、電源を二重化するスイッチ(ここでは、CentreCOM 8224SLと仮定します)の RPS コネクターと、RPS8100の DC 電源出力コネクター(RPS DC OUTPUT 1)を接続します。
このとき、スイッチ側の電源を切る必要はありません。



- 2 同梱の AC 電源ケーブルのソケット側を RPS8100 本体背面の AC 電源コネクター (AC POWER 1) に接続します。
次に、AC 電源ケーブルのプラグ側を電源コンセントに接続します。



 サーキットブレーカーの遮断などによる商用電源の供給停止に対応するには、RPS8100の電源ケーブルはスイッチの電源ケーブルと別系統の電源コンセントに接続してください。

 本製品をAC100Vで使用する場合は、同梱の電源ケーブルを使用してください。
また、指定された電源電圧以外で使用しないでください。
不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。

 本製品には、オプション(別売)で、電源ケーブル(電源ソケット)の抜けを防止する電源ケーブル抜け防止金具「AT-RTNR-01」が用意されています。

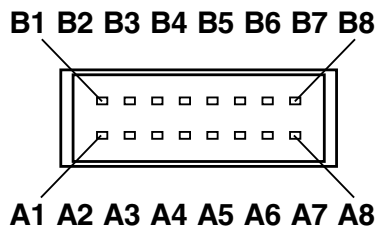
3 RPS8100の電源スイッチ(AC POWER 1)をオンにします。
正しく電源が供給されると、RPS8100前面のPOWER LED(RPS DC OUTPUT 1、緑)と背面のPWR LED(RPS DC OUTPUT 1、緑)が点灯します。

 RPS8100の電源スイッチをオンにした時点で、スイッチ(ここでは、CentreCOM 8224SL)前面のRPS LED(緑)が点灯します。

4 仕様

コネクタの仕様

DC 電源出力コネクタのピン配列は以下のとおりです。



ピン番号	信号内容
A1	+3.3V DC
A2	+3.3V DC
A3	+3.3V DC
A4	+3.3V DC
A5	+3.3V DC
A6	+3.3V DC
A7	+3.3V DC
A8	FAN alarm
B1	Ground
B2	Ground
B3	Ground
B4	Ground
B5	Ground
B6	Ground
B7	Ground
B8	Ground

本製品の仕様

電源部	
定格入力電圧	AC100V-240V
入力電圧範囲	AC90V~255V
定格周波数	50/60Hz
定格入力電流	4.0A
最大入力電流 (実測値)	2.1A
平均消費電力	180W (最大190W) ※CentreCOM 8224SL 2台接続時
平均発熱量	150kcal/h (最大160kcal/h)
定格出力	DC 3.3V/30A ※RPS DC OUTPUT 1,2共
環境条件	
保管時温度	-20~60℃
保管時湿度	95%以下 (ただし、結露なきこと)
動作時温度	0~40℃
動作時湿度	80%以下 (ただし、結露なきこと)
外形寸法	
	440 (W) x 357 (D) x 44 (H) mm
重量	
	4.3kg
適用規格	
安全規格	UL60950, CSA-C22.2 No.60950
EMI規格	VCCI クラスA

5 保証とユーザーサポート

保証

本製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みにになり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項をご記入の上、弊社「お客様インフォメーション登録係」までご返送ください。

「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない場合、保証期間内の無償での修理や、障害発生時のユーザーサポートなどが受けられません。

保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害(人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない)については、弊社は、その責を一切負わないこととします。

ユーザーサポート

ユーザーサポートを受けていただく際には、このマニュアルの調査依頼書(CentreCOM RPS8100)をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記サポート連絡先までFAXしてください。

記入内容などについては、「調査依頼書のご記入にあたって」を参照してください。

サポート連絡先

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

Tel: ☎ 0120-860-772

祝・祭日を除く月～金曜日 9:00～12:00 13:00～18:00

Fax: ☎ 0120-860-662

年中無休 24時間受付

調査依頼書のご記入にあたって

本依頼書は、障害の原因をできるだけ早く見つけるためにご記入いただくものです。ご提供いただく情報が不十分な場合には、原因究明に時間がかかったり、最悪の場合には、問題が解決できないこともあります。

迅速に問題の解決を行うためにも、弊社担当者がお客様の環境を理解できるよう、以下の点にそってご記入ください。

記入用紙に書ききれない場合は、プリントアウトなどを別途添付してください。

なお、状況によりご連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承ください。

使用しているハードウェアについて

- 製品名、シリアル番号(S/N)、リビジョン(Rev)を調査依頼書に記入してください。
シリアル番号、リビジョンは製品に同梱されている(本体底面に貼付されている)シリアル番号シールに記載されています。

お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、それはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に(再現できるように)記入してください。
- エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージの内容のプリントアウトなどを添付してください。

ネットワーク構成について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

調査依頼書 (CentreCOM® RPS8100)

年 月 日

一般事項

1. 御社名:

部署名:

ご担当者名:

ご連絡先住所: 〒

TEL: ()

FAX: ()

2. 購入先: 購入年月日:

購入先担当者:

連絡先(TEL): ()

ハードウェアとネットワーク構成

1. 製品名、シリアル番号(S/N)、リビジョン(Rev)

製品名: CentreCOM RPS8100



S/N _____ Rev ____

DC 電源出力コネクター: RPS DC OUTPUT 1

接続先のスイッチ: CentreCOM _____



S/N _____ Rev ____

DC 電源出力コネクター: RPS DC OUTPUT 2

接続先のスイッチ: CentreCOM _____



S/N _____ Rev ____

2. お問い合わせ内容

設置中に起こっている障害

別紙あり

別紙なし

設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図

別紙あり

別紙なし

簡単な図で結構ですからご記入をお願いします。

